

- 1 実験室で、分銅とつり合わせて物体の質量を測定する器具を何という？
- 2 水酸化カルシウムを水に溶かした水溶液のことを一般的に何という？
- 3 固体に熱エネルギーを加え続けると、粒子が激しく動き出し、最終的に液体へと状態が変化することを何という？
- 4 二酸化炭素が水に溶けてリトマス紙などを変色させるような、水溶液としての性質を何という？
- 5 固体の物質を一度高温で溶かしてから再び冷やし、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として取り出す操作を何という？
- 6 2種類以上の物質が混ざり合っているものを何という？
- 7 二酸化炭素を通すと白くにごる性質を持つ、水酸化カルシウムの水溶液を何という？
- 8 密度が空気より小さく、かつ水に極めて溶けやすい気体を捕集するために用いる方法を何という？
- 9 水溶液において、液体に溶け込んでいる物質のことを何という？
- 10 100gの水に溶ける物質の最大量を表す値を何という？
- 11 酸素と同様に水に溶けにくく、火を近づけると反応する特徴を持つため、水上置換法で捕集される気体は何か？
- 12 溶液を作る際、溶媒に溶かされる側の物質を何という？
- 13 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？
- 14 1種類の物質だけでできているものを何という？
- 15 液体を加熱して気体にし、再び冷やして液体に戻すことで分ける方法において、その物質ごとの固有の数値を何という？
- 16 一定の温度において、それ以上溶質を溶かすことができなくなった状態を何という？
- 17 物質が水に溶けていて、時間が経過しても沈殿せず均一である液体を何という？
- 18 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？
- 19 一定温度において、100グラムの水に溶かすことができる物質の限界量のことを何という？
- 20 物質が固体から液体、気体へと状態変化するとき、粒子どうしの間隔が変わることで大きく変化する量は何か？
- 21 液体の体積を正確に測定するために、細長い円筒状の形状をしており、細かい目盛りが刻まれているガラス製の測定器具を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	<u>上皿てんびん</u> は、左右の皿に載せた物体の重さを分銅と釣り合わせることで測定する器具です。	<u>上皿てんびん</u>	☐
2	水酸化カルシウムを飽和するまで溶かした液を指します。	<u>石灰水</u>	☐
3	固体の状態で規則正しく並んでいた粒子が、熱によってエネルギーを得ると激しく振動し始めます。	<u>融解</u>	☐
4	二酸化炭素は水に少し溶け、溶けた分の一部が水と反応して炭酸を生じます。このため、二酸化炭素を溶かした水溶液はリトマス紙を赤く変色させる「 <u>酸性</u> 」を示します。	<u>酸性</u>	☐
5	この性質を利用し、物質を一度高温の液体に溶かし、ゆっくりと冷やすことで不純物を除いた純度の高い結晶として取り出す操作を <u>再結晶</u> といいます。	<u>再結晶</u>	☐
6	<u>混合物</u> は、性質の異なる複数の物質が均一あるいは不均一に混ざり合っている状態です。	<u>混合物</u>	☐
7	<u>石灰水</u> は水酸化カルシウムの飽和水溶液です。	<u>石灰水</u>	☐
8	<u>上方置換法</u> は、容器を逆さまにして、気体を下から入れ込み、容器内の空気を上に追い出すことで気体を集める方法です。	<u>上方置換法</u>	☐
9	溶液を構成する二つの要素のうち、溶かされる側の物質を指します。	<u>溶質</u>	☐
10	<u>溶解度</u> は一定の温度における溶質の最大量を示した指標です。	<u>溶解度</u>	☐
11	<u>水素</u> や酸素はこの方法で集めることで、空気と混ざらず高い純度で回収できます。	<u>水素</u>	☐
12	<u>溶質</u> は溶液を構成する成分のうち、溶かされる側（食塩など）を指します。	<u>溶質</u>	☐
13	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを <u>沸騰</u> と呼びます。	<u>沸騰</u>	☐
14	<u>純物質</u> は、他の物質が含まれていない単一の物質です。	<u>純物質</u>	☐
15	<u>沸点</u> とは、液体が加熱されて沸騰し、気体になるときの温度です。	<u>沸点</u>	☐
16	これ以上溶かすことができない状態を <u>飽和</u> と呼びます。	<u>飽和</u>	☐
17	<u>水溶液</u> は溶質が溶媒である水に均一に分散した液体です。	<u>水溶液</u>	☐
18	<u>水素</u> は原子番号1番の元素であり、非常に軽いため大気中に存在することは稀です。	<u>水素</u>	☐
19	<u>溶解度</u> は、特定の物質が一定量の溶媒（通常は水100g）に限界まで溶ける量を示したものです。	<u>溶解度</u>	☐
20		<u>体積</u>	☐
21	<u>メスシリンダー</u> は、化学実験において液体の量を正確に測るために不可欠な器具です。	<u>メスシリンダー</u>	☐

言えなかった用語ノート